



【2023 年度/専門科目領域/専門科目群/福祉心理学科】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		0	30	0	0	70	
総合力指標	知識・技術力	0	10	0	0	10	20
	思考・推論・創造する力	0	10	0	0	10	20
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	5	5
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	10	10
	コミュニケーション力	0	0	0	0	10	10
	取組みの姿勢・意欲	0	10	0	0	20	30
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	5	5
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①		精神保健福祉援助実習に向けた実習計画書を完成させること。実習機関に合った実習計画となっているか、また体裁は整っているか等を評価する。				
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①	✓	精神保健福祉援助実習に向けた実習計画書を完成させること。実習機関に合った実習計画となっているか、また体裁は整っているか等を評価する。				授業内及び必要な場合は授業外に適宜、個別指導を実施する。
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①	✓	実習準備における取り組み姿勢、授業態度、「実習施設情報」の作成状況などについて総合的に評価する。				個別にフィードバックを行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	なし						
教員の実務経験							
実践的授業の内容	教員自身の対人援助職の実務経験にもとづき、対人援助職として必要な価値・知識・技術を教授する。						
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>精神保健福祉士国家試験受験資格取得の希望者は必ず履修すること。ただし、精神保健福祉援助実習指導Ⅰの単位を取得していなければ本科目は履修できない。</li> <li>学外実習に向けた科目であるため、原則として遅刻・欠席は認めない。やむを得ず遅刻・欠席をする場合には、所定の手続きを踏んで対応すること。</li> <li>受講の際には、大学が示した感染症予防対策の指針を遵守すること。また感染症予防対策の観点から、教員の指示に従わない行動をとった場合には受講を認めないことがある。その場合、授業は欠席として取り扱う。</li> <li>今後の新型コロナウイルス感染症の社会情勢によって、シラバスの変更が行われる可能性がある。</li> </ul>						